令和元年度　もりおか女性センター事業テーマ

「少子高齢・人口減少社会における
男女共同参画社会づくりへの挑戦」

© Pathe Productions Limited, Channel Four Television Corporation and The British Film Institute 2015. All rights reserved.

もりおか女性センター フェスティバル2019

映画祭

上映作品　※上映スケジュールは裏面をご覧ください

- 『未来を花束にして』
- 『ガザの美容室』
- 『1日1ドルで生活』
- 『1000人のピースウーマン』

■日　程　**10月4日（金）～5日（土）**

開場：4日（金）12：30～、　5日（土）　9：30～

■会　場　プラザおでって3階　おでってホール
（盛岡市中ノ橋通1-1-10）

■チケット　**1日共通券のみ　定員各100名**　**前売券発売**

［プレイガイド］9/4（水）からプラザおでって2階
観光文化情報プラザにて販売 ※販売時間9：00～18：00

［前　売　券］1,000円　、［当　日　券］1,200円

※託児付き（有料）・要事前申込
対象：６か月から未就学の子ども（詳細はお問い合わせください）

■その他、フェスティバルでは

利用団体活動紹介を展示
映画開催中、休憩室(3F大会議室)でオリジナルラジオ番組（ラジオmjc♪）を放送します。

［お問い合わせ先］**もりおか女性センター**
〒020-0871　盛岡市中ノ橋通1-1-10　プラザおでって5F
☎019-604-3303　URL：http://mjc.sankaku-npo.jp

［主催］盛岡市、もりおか女性センター
［共催］もりおか女性の会
［後援］岩手県、朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、河北新報社、岩手日報社、盛岡タイムス社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、ラヂオ・もりおか、マ・シェリ、情報紙ゆうゆう、盛岡市肴町商店街振興組合、独立行政法人国際協力機構東北センター、公益財団法人盛岡国際交流協会

■2日間の上映スケジュール

10/4（金）	13：00～	オープニングセレモニー
		映画上映『未来を花束にして』（106分）
	15：05～	＊トーク（30分）
	16：00～	映画上映『1000人のピースウーマン』（55分）
	18：30～	映画上映『ガザの美容室』（84分）

10/5（土）	10：00～	映画上映『未来を花束にして』（106分）
	12：00～	＊トーク（30分）
	13：30～	映画上映『ガザの美容室』（84分）
	15：20～	映画上映『1日1ドルで生活』（56分）

トーク！

もりおか女性センター
センター長　植田 眞弘
×
前もりおか女性センター
センター長　平賀 圭子

「映画が伝えたいこと」や
「映画の魅力」などについて、
お話しします。
お聞き逃しなく！

■上映作品

未来を花束にして／106分・2015年・イギリス

**ただ我が子のその手に希望をつなぎたかった―
これは、女性の投票権を求めて立ち上がった
“名もなき花”の、真実に基づく物語。**

1912年のロンドン。モードは、夫サニーと幼い息子の3人で暮らす平凡な主婦で、夫と共に洗濯工場で劣悪な環境の下と低賃金で長時間働いていた。ある日、モードは女性参政権を求めて活動している婦人社会政治連合の過激行動に遭遇したのをきっかけに、無関係ながら活動家の1人としてマークされてしまう。これによって、モードは家族を失うことになり工場も解雇されてしまう。最初は運動に無関心だったモードであったが、運動家たちの命をもかけた過激な活動を目の当たりにし、自分が違う生き方を望んでいることに気付き、連帯を示す花を付けた帽子をかぶって運動に積極的に関わっていく。

ガザの美容室／84分・2015年・パレスチナ、フランス、カタール

**オシャレする。メイクする。たわいのないおしゃべりをし、
たわいのない毎日を送る。それが、私たちの抵抗。
パレスチナ、ガザの小さな美容室を舞台に、戦争
状態という日常をたくましく生きる13人の女性たちを描く。**

パレスチナ自治区、ガサ。クリスティンが経営する美容院は、女性客でにぎわっている。離婚調停中の主婦、ヒジャブを被った信仰心の深い女性、結婚を控えた若い娘、出産間近の妊婦。皆それぞれ四方山話に興じ、午後の時間を過ごしていた。しかし通りの向こうで銃が発砲され、美容室は戦火の中に残される・・・。

ガザで生まれ育った双子の監督による初の長編で、戦争状態という日常を生きる女性たちをワンシチュエーションで描き、戦闘に巻き込まれ監禁状態となった人々の恐怖を追体験する衝撃作。

1日1ドルで生活／56分・2013年・アメリカ、グアテマラ

**56日間56ドルの所持金で貧困を抜け出すことは
できる？グアテマラの貧困地域で2ヶ月間たった
1日1ドルで生活した若者達の実践ドキュメンタリー。**

若者4人の友達がグアテマラの田舎へ約2ヶ月間の旅に出る。1日に使えるお金はたった1ドル。ビデオカメラを手にして、空腹、寄生虫、生活難による極度のストレスに耐えながら、なんとか生き残ろうとする。

仲間たちは、そう簡単に解決策が見つかる訳がないと思っているが、20歳の女性と12歳の少年の優しさと強さに触れ、効果的な方法を粘り強く探していく。

1000人のピースウーマン／55分・2005年・スイス

**ノーベル平和賞の受賞者はなぜ男ばかり？
ノーベル平和賞に1000人の女性たちを
推薦しようという壮大なプロジェクトを追った
ドキュメンタリー。**

「2005年のノーベル平和賞に1000人の女性をノミネートしよう」という運動が2003年スイスで始まり、2005年、154の国と地域から1000人の女性が平和賞にノミネートされた。平和とは、戦争がない状態にとどまらない。

紛争後の貧困との闘い、国家による暴力、人種、宗教そしてジェンダーによる構造的差別根絶に向けた取り組み・・・。

受賞は逃したが、このプロジェクトの記録と1000人の女性たちの功績は本としても出版された。